

# 砂の器・松本清張

【映画化 48 年】

【没後 30 年】

## 記念展



映画「砂の器」(昭和 49 年/1974 年)



亀嵩駅にて(昭和 58 年/1983 年)

令和 4 年(2022)は、小説『砂の器』が映画化されておよそ半世紀、また原作者の松本清張氏没後 30 年を迎えます。

この節目の年に際し、小説・映画「砂の器」に縁のある展示、映画の上映を通じて本作の素晴らしさを再発見し、ズーズー弁だけではない小説の舞台に足る素地を持つ亀嵩の魅力に光を当てられればとの思いで記念展を企画いたしました。どうぞ足をお運びいただけましたら幸いです。

会 期 令和 4 年 9 月 1 日[木]~9 月 30 日[金]

展示会場 玉峰山荘ロビー、研修室 (日帰り温泉入浴時間 10:00~20:00)

主 催 亀嵩観光文化協会

共 催 亀嵩地区小さな拠点づくり・奥出雲町商工会亀嵩支部

協 力 亀嵩温泉玉峰山荘・奥出雲町・奥出雲町観光協会

道の駅酒蔵奥出雲交流館・玉峰山荘特産市